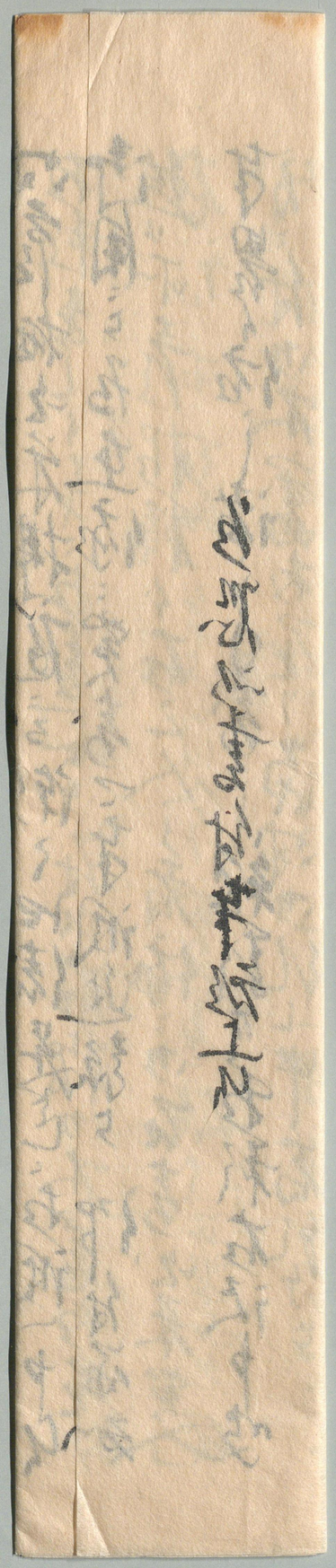
国立国会図書館　川村正平関係文書 156

国立国会図書館　川村正平関係文書 156

P

357

国立国会図書館　川村正平関係文書 156



国立国会図書館　川村正平関係文書 156

乍恐以書付奉願上候

一 御領主ゟ　仰付御用達相勤罷在候処今般京摂大
変之御義奉恐入候然ル処兵粮米御時急

松氏

御用ニ而差迫候ニ付其方ニて奉調進候ゟ　仰付承知
奉畏候得共諸々手當之組新右訳中々
買入方手配等も致し当月内前條相様御取分
神保郡中村　九之清郎と申人者情実相廻し是ハ不見
村方相取米掛り候ニ付俵数足シニ相調へ申出
然処前條相様右之人者儀ニ而百表出米買入
方ニ付而不實之不足ゟ高村御呼出ニ中右訳ゟ
御付ニ付遅滞難渋ニ被仰付承知被成候ニ付毎
多年右ハ全村之方今般　御用米買入方ニ付
右様之儀ニ而差支申候処右様之不実不足り
相成申候ニ付相成ゟ自今買入方ニ相改ゟ是迄
仕度恐入候　御賢慮之上前條相様御免被成下候
然下置右之人之者御吟味是迄之御披露ゟ

国立国会図書館　川村正平関係文書 156

作付志ル迄悪疫流行ニ被ル
事右ハ今般御用米受取方ニ付
御届申上候以上
文政七年
子七月
御用達
荻野右兵衛
御下知書
荻野右兵衛
仕方ニ付悪疫流行ニ付
御用米受取方ニ付御届申上候
作付ニ付悪疫流行ニ付
御用米受取方ニ付御届申上候
前書之通リ御村々ニ而作付
仕候ハヽ御下知之通リ
可仕候ハヽ御届申上候
以上
子七月
荻野右兵衛
御用達
荻野右兵衛
御下知書